

資料 1

江東区における医療的ケア児の現状について

令和6年11月13日

障害福祉部障害者支援課

(単位：人)

年齢構成（年齢基準日：翌年4月1日）							令和6年度内訳																											
							身体状況					医療的ケア内容										障害福祉サービス利用状況												
令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (9月末時点)	寝たきり	寝返り	座位保持	ずり這い	独歩	正常運動発達	人工呼吸器管理	気管切開の処置	酸素療法	吸引	よる薬液吸入	ネブライザー等に	経管栄養	人工肛門ストーマ	導尿	インスリン	在宅レスパイト	短期入所	後等デイサービス・放課	児童発達支援・放課	医療型児童発達支援	児童訪問型	居宅訪問型	移動支援	居宅介護	相談支援	タケアコーデイネー		
0歳	5	1	4	3	4	0																												
1歳	4	6	3	9	11	7	7					6	1	1	2			3	2				4		2					3	3	3		
2歳	13	4	8	5	8	11	11					7	4	6	4			7					9	1	5	2	1		5	8	8			
3歳	7	12	3	7	5	7	4	3				5	3	3	3	2	5						4	1	5		1	2	4	5	5			
4歳	6	7	11	2	4	5	4	1				3	2	3	2	2	4						4	1	4	1			1	4	4			
5歳	3	7	6	12	2	4	1	3				2	1	2	1	1	4						3	2	4	1	1	2	2	3	3			
6歳	3	3	7	6	12	2		1		1		1		2									1		1			1		1				
7歳	5	3	4	6	5	12	4	1	4		3	2	4	4	1	10	1						6	5	10			3	4	10	7			
8歳	2	4	3	4	5	5	3	2				2	1		3	1	5						5	5	5			2	3	5	5			
9歳	1	2	5	3	4	5	2	3				3	3	1	2	1	4			1			5	5	5			5	5	5	5			
10歳	4	1	2	5	3	4	2	1		1		2	2	2	2	2	3			1			3	2	3			2	3	3	3			
11歳	0	4	2	2	4	3	2				1	2	2	2	2	1	2			1			2	2	2		1	2	2	2	2			
12歳	2	0	3	3	3	4	3	1				3	1	3	2	2	3			1			4	4	4			3	4	4	4			
13歳	2	2	0	3	3	3	1			1	1						2				1			1	2			1	1	2	2			
14歳	0	2	2	0	3	3	2			1		1	1	2	2		3			1			3	3	2			2	3	3	3			
15歳	0	0	2	2	0	3	1	1		1		2	1	2	1	1	3						2	2	1			2	2	2	2			
16歳	0	0	0	2	2	0																												
17歳	3	0	0	0	2	2	1			1		1		1	1		1						1	2	1			1	1	1				
18歳	1	2	1	0	0	2	1		1								1			1				1	1			2		1	1			
合計	61	60	66	74	80	82	49	2	19	1	9	2	43	24	34	31	14	60	3	6	1	56	37	57	4	4	30	43	62	57				
割合							59.8%	2.4%	23.2%	1.2%	11.0%	2.4%	58.1%	32.4%	45.9%	41.9%	18.9%	81.1%	4.1%	8.1%	1.4%	75.7%	50.0%	77.0%	5.4%	5.4%	40.5%	58.1%	83.8%	77.0%				

東京都医療的ケア児支援センター(区部)の状況 (令和6年4月～令和6年9月)

全体の相談件数 計147件 個別支援 63件 地域支援 84件

個別支援:特定の医療的ケア児と家族への個別の支援に向けた対応 計63件



地域支援:自治体・地域における支援体制を構築するための後方的な支援 計84件



〈個別・相談内容例〉

短期入所、児童発達支援、放課後等デイサービスを探している/動ける医療的ケア児のサービスについて/都立特別支援学校の医療的ケア対応について/区立学校の医療的ケアの受け入れについて/訪問看護について/在宅レスパイトについて/日常生活用具や補装具について

〈地域・相談内容例〉

保育所等における医療的ケア児の受け入れ、看護師配置について/学校における医療的ケア児の受け入れ、看護師配置、宿泊を伴う行事の対応について/医療的ケア児相談窓口の各区の状況について(医療的ケア児等コーディネーター配置状況について)/医療連携体制加算について/医療的ケア児・支援の研修について/日常生活用具給付について

●令和6年度 東京都の障害福祉における取組

障害福祉における取組

協議 の場	<ul style="list-style-type: none"> ■ 医療的ケア児支援地域協議会（R3-）継続 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 医療的ケア児支援に係る関係機関による施策の推進や連携の強化を図る協議の場を運営
相談 拠点	<ul style="list-style-type: none"> ■ 医療的ケア児支援センター（R4-）継続 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 医療的ケア児・家族等に対する相談支援、区市町村・関係機関への情報提供、連絡調整の拠点
在宅 支援	<ul style="list-style-type: none"> ■ 重症心身障害児等在宅療育支援事業（S57-）継続 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 訪問看護による医療的ケアや発達・療育支援、家族への看護技術指導や療育相談等を実施 ■ 医療的ケア児訪問看護ステーション体制整備事業（R5-）継続 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 訪問看護ステーションの職員に対する研修を実施し、医療的ケア児の受入れに係る経費を補助 ■ 在宅レスパイト・就労等支援事業（H23-）継続 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 家族の休養や就労等を支援するため、自宅へ訪問看護師の派遣に取り組む区市町村を支援 ■ 障害者（児）ショートステイ事業 継続 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 短期入所事業所において病床確保、看護師等に係る経費補助により受入れを促進 継続 ▶ 医療型短期入所の新規開設に向けた開拓 R6拡充、医療機器等の整備費用を補助 継続 ■ 医療的ケア児等コーディネーター支援体制整備促進事業（R5-）継続 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 民間事業所等に配置されている医療的ケア児等コーディネーターの活動に係る経費を補助
通所 支援	<ul style="list-style-type: none"> ■ 障害児の放課後等支援事業（R3-）継続 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 医療的ケア児や重症心身障害児の放課後等の支援の拡充に取り組む区市町村を支援 ■ 重症心身障害児（者）通所運営費補助事業（H27-）R6拡充 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 通所施設における適切な療育環境の確保を図るため、区市町村を通じて必要な経費を補助 ■ 重症心身障害児（者）通所委託（受入促進員配置）（H22-）R6拡充 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 都が指定する通所事業所に対して、高い技術を持った看護師等の配置に係る費用を助成し、受入れを促進
人材 育成	<ul style="list-style-type: none"> ■ 医療的ケア児等支援者育成研修（H29-）継続 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 支援に関わる関係機関職員（教育・保育、行政職員も含む）を対象に、支援に関する基本的な理解を促進 ■ 医療的ケア児等コーディネーター養成研修（H30-）継続 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 主に相談支援専門員等を対象に医療的ケア児の支援を地域において総合調整するコーディネーターを養成 ■ 医療的ケア児受入促進研修（R4-）継続 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 障害児通所支援事業所等向けの医療的ケア児の受入れ、体制整備に向けた基礎知識の習得 ■ 医療的ケア児に対応できる看護職員育成研修（R5-）継続 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 障害児通所支援事業所への就業予定、希望がある看護職員向けの医療的ケアの知識・技術の習得
保護 者の 就労	<ul style="list-style-type: none"> ■ 医療的ケア児ペアレントメンター事業（R5-）継続 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 親の就労や子育てに関する不安や悩みに対してメンターによる傾聴、共感、寄り添い等の支援 ■ 医療的ケア児日中預かり支援事業（R5-）継続 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 医療的ケア児の日中預かりを行う事業所に対して、必要な経費を補助
保育・教育分野における取組	
保育	<ul style="list-style-type: none"> ■ 医療的ケア児保育支援事業 R6拡充 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 医療的ケア児が保育所等の利用を希望する場合に、受入れが可能となるよう、保育所等の体制を整備し、医療的ケア児の地域生活支援の向上を図る。
特別 支援 学校	<ul style="list-style-type: none"> ■ 保護者付添期間短縮化事業の強化 R6一部新規 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 就学前に医療的ケアに携わる訪問看護師等が入学後に学校看護師へ手技等の実施を円滑に引き継ぐことで付添期間の短縮化を図る ■ 学校看護師の安定的な確保 R6拡充 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 特別支援学校の専用通学車両に向上する看護師の安定的な確保のため、総合非常勤看護師の配置数を拡大 ■ 医療的ケア児専用通学車両 R6拡充 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 知的障害特別支援学校での運行を本格実施とし、運行台数を拡大

令和6年度第1回東京都医療的ケア児支援地域協議会事務局説明資料

●お知らせ

令和6年度医療的ケア児地域・家族交流会について（予定）

主催：都立小児総合医療センターMSW・東京都医療的ケア児支援センター多摩

協力：西部訪問看護事業部・医療的ケア児のご家族・都立小児総合医療センター看護相談

令和6年11月13日
こども未来部
保育支援課・保育政策課

区内保育所等における医療的ケア児受入れ状況について

1 こども未来部の取組状況

年度	取組状況
令和6年度～	<ul style="list-style-type: none"> ・「江東区医療的ケア児の保育所等受入れガイドライン」の改正・公表 ・保育所等での医療的ケア児受入れ（下記2のとおり） ・区立保育所の医療的ケア児に対する看護師の派遣（1施設） ・私立保育所の医療的ケア児に対する補助金制度（5施設） ・医療的ケアに係る講習会の開催（入門編3回、応用編2回） ・医療的ケア児受入れ園への医師による巡回訪問（各施設年1回） ・医療的ケア児受入れ園の交流会（2回） ・医療的ケア児の優先的な利用調整（令和7年4月～）

2 区内保育所等における医療的ケア児の受入れ状況

（令和6年10月1日現在）

医療的ケアの内容	人数	実施状況
鼻腔経管栄養 ※	1人	栄養補助食品の注入、看護師による見守り
導尿	1人	看護師による導尿の促し、看護師による見守り
胃ろう 口鼻腔内吸引	1人	通常の食事をミキサーにかけたものを注入、看護師による見守り
吸引	1人	気管カニューレ内からの吸引、看護師による見守り
CPAP(夜間のみ)	1人	看護師による見守り
血糖値管理	1人	インスリンポンプによる血糖値管理、看護師による見守り

※令和6年4月時点では医療的ケア内容は「胃ろう」であったが、同年9月から鼻腔経管栄養に変更

3 今後の取組と課題

- (1)受け入れ体制・環境の整備（人材の確保・育成、設備・備品の整備等）
- (2)受入れ園の支援・サポート（補助・講習会・巡回訪問等）
- (3)医療的ケア児受入れについて保育所等の理解促進（研修・講習会・交流会等）
- (4)障害福祉部など関係各部、課との連携
- (5)医師会等関係機関との連携

令和6年11月13日

江東区医療的ケア児支援連携会議資料

江東区教育委員会事務局
 教 育 支 援 課
 地 域 教 育 課
 学 務 課

江東区教育委員会における医療的ケア児への支援状況等について

1. 教育委員会事務局での取組状況

年	取組状況
令和6年 3月～	(1)「医療的ケア実施ガイドライン(令和6年3月)」および「江東区医療的ケア実施要項」改定(令和6年3月) (2)医療的ケアに関する講習会(教職員・看護師対象とした)参加および医療的ケアコーディネーター研修参加予定 (3)対象児童・生徒のケース会議に参加し、関係部署等と連携強化
予算措置	令和6年度医療的ケアを必要とする児童のため委託予算の計上を行った。

2. 区立学校における医療的ケア児の現状および取組状況(令和6年度)

医ケアの内容	人数	実施状況
導尿・インスリン注射	18人	看護師による処置、週1～数回の訪問、不定期巡回など児童・生徒の状態により対応

※令和6年度途中での医療的ケア・本児の自立に向けた支援の実施件数：1件

3. 江東区きつずクラブにおける医療的ケア児の状況(令和6年度)

医ケアの内容	人数	実施状況
インスリン注射	1人	看護師による処置、間食時に児童の状態により対応

4. 区立幼稚園における医療的ケア児の状況

令和6年度は入園希望者なし

5. 教育委員会事務局における課題対応

- (1) 医療的ケア実施ガイドライン運用後のさらなる見直し。
- (2) 事例データの蓄積に基づく検討を図り、支援体制の強化につなげる。

令和6年11月13日
障害福祉部障害者支援課

医療的ケアが必要なお子さんと家族の交流会 開催報告

1 日時

令和6年10月27日（日曜日）午後1時～3時

2 会場

東京都立墨東特別支援学校体育館

3 周知方法

- ・区報（9月1日号）、区HPへの掲載
- ・在宅レスパイト支援事業利用者あて郵送
- ・区内障害児通所支援事業所、墨東特別支援学校、訪問看護ステーションへの周知依頼

4 実施体制

運営：ホープウェル株式会社

協力：訪問看護ステーション（4事業所15名）、医療的ケア児等コーディネーター（5名）

5 参加（申込）状況

参加者数（申込者数）	本人	保護者	きょうだい児
33名（49名）	11名（15名）	17名（25名）	5名（9名）

※参加者の医療的ケアの内訳：呼吸器8名、たん吸引6名、酸素吸入5名、胃ろう7名、経鼻経管栄養3名

※参加した医療的ケア児の年齢：1歳（1名）、3歳（1名）、5歳（2名）、6歳（1名）、7歳（4名）、8歳（1名）、11歳（1名）

6 実施内容

- （1）エアドームを用いたプラネタリウム上映
- （2）KOTO街かどアーティスト2組のパフォーマンス鑑賞
- （3）保護者交流

医療的ケアが必要なお子さんと家族の交流会

日時：2024年10月27日（日）12：30 受付開始

場所：墨東特別支援学校 体育館

プログラム

12：30 受付開始

13：00 開会/施設案内 諸注意事項伝達

プラネタリウム（Aグループ）/KOTO 街かどアーティスト（Bグループ）

13：35 区長挨拶

家族交流（Aグループ）（Bグループ）

※体育館中央の椅子におかけください。

14：25 プラネタリウム（Bグループ）/ KOTO 街かどアーティスト（Aグループ）

15：00 閉会

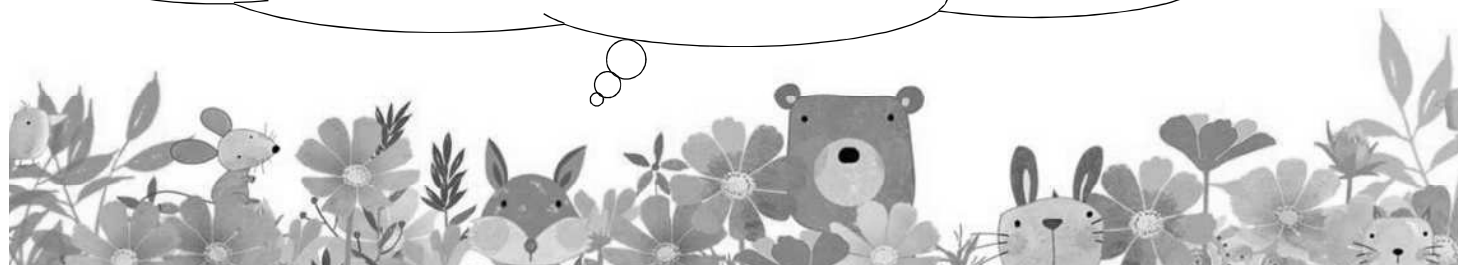
☆オムツ交換は体育館及び1Fの自立活動室近くのお手洗いをご使用ください。

★注入や更衣などは、1F自立活動室をご使用ください。

☆看護師が常駐しております（看護師マークをつけています）。お気軽にお声がけください。

交流会終了後、QRコードにてアンケートのご協力をお願いします。

アンケート入力の期限は11月4日（火曜日）です。





KOTO 街かどアーティスト紹介

たけちゃん

バルーンやジャグリングに加え、ハラハラドキドキのパワフルなバランス芸を武器に全国で活動中。たけちゃんで見ることのできないパフォーマンスをご堪能下さい。



米ジャグ

広尾学園高校 → 國學院大學 → 青山学院大学大学院(経営管理修士) → 東京ガス → フリー
経歴だけは立派なパフォーマー兼クリエイター。2024年現在は台湾と東京を拠点に活動。
手先の技術は並だが、現場を把握する能力や、会場やお客様に応じた柔軟なショーを得意とする。
BGMは極力自分で作りたい派。



運 営

ホープウェル株式会社

カレッジケア(相談支援事業所・医療的ケア児等コーディネーター)

カレッジガーデン(児童発達支援・放課後等デイサービス)



医療的ケア児等コーディネーター

- ★ こども発達センター
- ★ こども発達亀戸センター
- ★ カレッジケア 3名

協力事業所

- ★ 江東区医師会訪問看護ステーション
- ★ 訪問看護リハビリステーションアオアクア
- ★ あわーず訪問看護リハビリステーション
- ★ ボンズシップ訪問看護リハビリステーション

